

第2回以降のご案内

新年度、介護保険制度をはじめとする社会保障制度改革により、地域ケアプラザにも体制の変更など、新たな対応が求められています。そのような中、初任者として配置された皆さんが、現場で不可欠な知識を身につけるための養成研修「基礎編」後半のご案内です。

基礎編第2回、第3回では、今日の社会福祉の動向を基本に横浜市独自の地域ケアプラザや地域交流コーディネーターに期待される意義・役割を理解すること、業務の内容と手法の基本を理解することを目的とします。

さらに、2月に実施するフォローアップでは、初任者の皆さんが地域福祉推進のためにどのような目標を立て、実践できたのかなどの振り返りを行います。

場所 ウィリング横浜 京急・市営地下鉄線上大岡駅直結 徒歩3分

港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおかオフィスタワー内

第2回 講師

田園調布学園大学 人間福祉学部 社会福祉学科教授 村井祐一氏

日本福祉介護情報学会（JISSI） 理事、横浜市緑区・泉区、川崎市麻生区等地域福祉保健計画策定・推進委員（長）・関東ブロック民生委員・児童委員研究協議会コディネーター他、数多くの委員やアドバイザー、地域の連携・協働の仕組み作り、福祉現場職員の研修講師などを務める。研究テーマは社会福祉・保育領域などにおける情報マネジメント技術の向上（福祉情報マネジメント）。

第3回 / フォローアップ 講師

よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚玲子

1960年生、慶應義塾大学卒、神奈川県立保健福祉大学大学院修士課程修了。市内社会福祉法人でデイサービス、在介支、地域交流の現場ワーカーとして勤務後、認定NPO法人市民セクターよこはまで神奈川県、横浜市の地域福祉Coの養成事業、各種福祉関係調査、研究活動に参加。平成25年度より現職。

お問い合わせ

研修事務局 NPO法人よこはま地域福祉研究センター（担当：吉川・佐塚）

TEL：045-228-9117 E-mail：yoshikawa@yresearch-center.jp

本研修は、横浜市の委託により、特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センターが実施します。

研修カリキュラム

第2回 5月31日(火) 9:30~17:00 【会場:501-502 研修室】

	内容	講師
午前 ・ 午後	社会福祉の動向と地域福祉コーディネーターの役割 ・現代の社会福祉の動向と地域ケアプラザ ・地域包括ケアシステムが今日求められる社会背景 ・地域福祉保健計画とは ・地域アセスメントの重要性 ・個別支援と地域支援の統合的実践の必要性 ・身近な地域における具体的取り組みのヒント など	田園調布学園大学 人間福祉学部 教授 村井祐一氏

第3回 6月13日(月) 9:30~17:00 【会場:125-126 研修室】

	内容	講師
午前 ・ 午後	地域福祉コーディネートに活かす業務マネジメント ・コーディネーター業務の多様性の理解と可視化の必要性 ・業務を行う上での、時間・空間・人・お金のマネジメントについての理解 ・共感から効果に繋げる協働を生み出すマネジメント ~ P D C A サイクル理解 ~ ・当日・当月・当年の業務マネジメントと計画立案 地域福祉推進のための地域活動交流の仕事 ~ 貸し館・広報・自主事業 ~ ・コーディネーターの役割と実践方法 ・基本的業務をコミュニティワークの武器として活用する 地域福祉推進のための地域活動交流の仕事 ~ ボランティアコーディネート・社会資源開発 ~ ・小地域ごとのシステム構築のためのネットワーク ・他部門・他機関との連携による実践の意義と方法 ・先輩コーディネーターの実践に学ぶ	よこはま地域福祉 研究センター センター長 佐塚玲子 実践報告： 先輩 Co の皆さん

フォローアップ 平成29年2月6日(月) 13:00~17:00 【会場:11階多目的室】

	内容	講師
午後	・今年度業務の振り返りと検証 ・実施した事業や業務のテーマに沿った意見交換・アドバイス ・コーディネーターとしてのステップアップを目指して	よこはま地域福祉 研究センター センター長 佐塚玲子

添付のプレワークシートにご記入のうえ、5月20日(金)までにメールにて返送をお願いします。
 研修当日は、吊り下げ式名札ケースの持参にご協力ください。